

HIGASHI OSAKA MIDORI R.C



SERVE TO CHANGE LIVES

CLUB WEEKLY

国際ロータリー 第2660地区
東大阪みどりロータリークラブ

創 立 1998年9月24日
会 長 北 井 孝 彦
幹 事 表 孝 典
会報委員長 井 上 善 博

2021-11-25 (第1007回)

今週のプログラム

《11月25日(木) 例会 KKR ホテル5階「瑞宝」》

◎PR例会

招 聘 卓 話 講 談 師 旭 堂 南 龍 様

♪本日の歌 「それでこそロータリー」

来週の予定

《12月2日(木) 例会 KKR ホテル5階「瑞宝」》

◎卓 話 「ラグビーの今と昔」

花園近鉄ライナーズ
セールスマネージャー(元選手)
伊藤太進様
(担当: 島 啓介君)

先週の出席者

《11月11日(木) 例会》

会員数17名 出席者6名(42.9%)

*10月14日(木) 例会修正出席率 76.5%

会員数17名 例会出席者8名/メグアップ1名

幹事報告

幹事 表 孝典君

- ◎本日はPR例会となっており、お客様にお越し頂きました。どうぞごゆっくりご歓談下さい。そして、招聘卓話として杉森会員より紹介頂きました講談師の旭堂南龍様をお招きしました。どうぞ楽しいお時間をお過ごし頂きたいと思えます。
- ◎次週(12/2)の例会後、定例理事会を行います。
- ◎11/29(月)、国際奉仕活動推進のための情報交換会に谷口国際奉仕担当が出席されます。ご苦勞様です。

【講師プロフィール】



生年月日: 1980年6月4日
星座: 双子座
血液型: A型
大阪府立東住吉高等学校芸能文化科(4期)卒
近畿大学文芸学部 卒
2004年に旭堂南左衛門に弟子入り、南青となる。

例会場: KKRホテル大阪 Tel: 06-6941-1122 例会日時: 毎週木曜日 午後6時30分

事務所: 〒631-0001 奈良市北登美ヶ丘3-11-30
Tel. 0742-55-4869 Fax. 0742-51-1067 E-mail midorirc1126@gmail.com



2018年11月 南青改め旭堂南龍になる。
2000年2月 「咲くやこの花賞」大衆芸能賞
受賞
現在、上方講談協会所属

●その他の活動

2014年3月 フランスパリ日本文化会館において、
フランス語南京玉簾で好評を得る。

2014年4月～ 東大阪市立縄手南中学校におい
て、日本初の講談師アドバイザースタッフとして
参加。

「国語」「社会」の授業において、日本人として身
に着けなければならない、礼節、教養について講談
を題材にして分かり易く伝える為に教壇に立つ。

会長の時間

会長 北井孝彦君

皆さんこんばんは。

11月は、「ロータリー月間」です。

ロータリーの友11月号にRIロータリー財団
管理委員長が寄稿されています。

ロータリー財団については、皆さんご存じとは思
いますが改めて確認させていただきます。

○ロータリー財団は誰のもの？

真の意味で世界中のロータリアン一人一人の
ものです。RI会長や、理事会や管理委員会のも
のではありません。

○私たちが安全な水と衛生を必要とする人々にそ
れらを提供できるのは何故か？

私たちが地域社会のニーズに基づく戦略を立
てているからです。

○財団に寄付するのは賢い選択と言えるか？

寄付額は何倍の価値になって返ってくる。支
援するプロジェクトを決定し、資金を提供し、実

際に自分たちで実行する財団は他にない、
ロータリー財団だけです。しかも、管理運営費は
他の組織と比べて非常に低いから賢い選択と言
えます。

○財団にはどれくらい寄付するべきでしょうか？

毎年自分に無理のない範囲で寄付すればいい
のです。何より大事なことは寄付するというこ
とです。

それが、ますます必要とされているグローバル
補助金や他のプロジェクトを支えることとなる
からです。

○今年のポリオプラスの財団目標額は？

5,000万ドルです。ビル&メリンダ・ゲイツ財
団による上乗せ分を加えると合計1億5,000万
ドルになります。すべてのロータリークラブが
1,500ドルを寄付すれば越えられます。

ただし、忘れてはならないのは、大切なはお
金ではないということです。そのお金で何ができ
るかが重要なのです。

○マザー・テレサの名言に「私は世界を変えるこ
とはできないが、水面に石を投じて多くの波紋を
広げることにはできる」という言葉があります。財
団こそがその石なのです。委員長は「この石を投
じて、心と頭を使って、さざ波から大きな波を起
こしていきましょう」と寄稿を締め括っておら
れます。

ニコニコ箱の報告

例会担当委員会

(11/11) 合計 9,000円 今年度累計 142,000円



本日のお祝い

会員交流委員会

◎奥様のお誕生日 11月29日 木戸加奈様



卓話抄録

ロータリーの定款 Object

山片重房君

Constitution of Rotary (ロータリーの定款)： Constitution (定款)とは国レベルでは「憲法」を意味する単語で、組織の最高位の規定を指します。その中で Object (目的) という項目でロータリーという組織を作った目的を述べています。

定款第4条 Object (目的)

ロータリーの目的は、価値ある企業活動の基礎として支援活動(奉仕)を推奨すること、詳しくは、次の事項を推奨することである；

- 第1 支援活動の機会をもつときには、人的交流を発展させること；
- 第2 社会を支援する機会をもつときには、職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ活動は全て価値あるものと認識し、そしてロータリアン各自の活動の評価を高めること；
- 第3 ロータリアン各自の個人的、職業的、および社会的な生涯を通じて支援活動の理念に専心すること；
- 第4 支援活動の理念に結ばれた職業人の世界的な団体を通して国際間の理解と友好と平和を促進すること。

ここに示す Object 邦文は、ロータリーの機関紙「ロータリーの友」の左開き頁の初めに毎号掲載されている ロータリーの目的 の日本語とかなり異なることにお気づきのことと思います。

Object 原文(英文)とその翻訳の詳細については、冊子“邦文定款第4条への疑問”をご覧ください。

本邦での Object の最初の公式翻訳は1960年に行われましたが、その後、1970年、1988年、2012年の3回にわたって、改訳が行われました。改訳のための委員会が立ち上げられたということは、その当時の翻訳文に問題があった、ということだと思われそうですが、しかし不思議なことに、毎回の改訳日本語ですべて同じ個所で同じような間違いが継承され、現在に至っています。

★**service**: かつての英和辞典には、訳語のトップに“奉仕”という言葉が記されていました。しかし今世紀の英和辞典の主要訳語から“奉仕”という言葉は消え、英米で出版された英々辞典では日本語の“奉仕”に相当する説明がありません。これらは英米の一般社会では service を“奉仕”という意味で使用することがないことを語っています。そこで **Service** を「支援活動」と訳すことにします。

Club Service=クラブ(単位)の支援活動

Vocational Service=無償支援活動

New Generations Service=新世代支援活動

★[First]でロータリーは、支援活動の機会をもつときには、金品を提供するだけでなく人間的な交流を発展させるよう語っています。私たちのクラブはかつてフィリピンの小学校建設の資金援助をしたことがありましたが、しかしお金を寄付しただけで、その生徒たちとの交流はありませんでした。文通もなく写真で現場の様子を知ることもありませんでした。クレパスと画用紙を送ってやれば、生徒たちは絵をかいて送り返してきたかもしれません。上の学校へ行くための奨学資金(たいした額ではありません)を提供すれば、成長して社会人になったとき、“東大阪みどり RC”のことを語るようになったのではないのでしょうか。

★[Second]で支援活動をするロータリアンの倫理および社会的な姿勢について語っています。

★[Third]でロータリアンの支援活動を生涯の活動とするよう述べています。

★[Fourth]では支援活動の規模が大きくなってクラブ単位では処理できないような場合に、世界的な「団体」(これは“ロータリー財団”を差しています)を通して行うことが記されています。我が国のロータリー社会では長らく We serve はライオンズ、I serve がロータリー、と語ってきましたが、Object の第4項は1921年、国際 RC 連合会時代の最後の年の定款に追記された条文で、それが RI に引き継がれたものなのです。そうなんです、ロータリーでは1921年に団体活動を行うことが定款に記されていたのです。“a fellowship”を「親交」と誤訳したことでこんな重大な誤解を生み、それを半世紀もの間、国内のロータリーで使用され続けてきました。

? 定款 Object の翻訳は、担当された委員の方々が何かに取りつかれたかのように、毎回、同じ間違いを繰り返しておられます。もしそれが先人への付度であるならば、半世紀以上経過した今日、もうそれから脱して、日本ロータリーが目覚める時期が来ているように思われます。

あいみ
相視て笑い、心に逆ふこと莫し「莫逆の交」を目指そう!!

2021～2022年度 東大阪みどりRCのテーマ



SERVE TO CHANGE LIVES

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021～2022年度 国際ロータリーのテーマ